

第79期（平成13年4月～平成14年3月）
決算説明補足資料



平成14年5月
証券コード：2264

(1) 連結決算に関する補足情報

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期		前期		増減額	増減率 %	説明
	平成14年3月期	構成比 %	平成13年3月期	構成比 %			
売上高	527,856	100.0	535,856	100.0	8,000	1.5	
売上原価	355,643	67.4	357,833	66.8	2,189	0.6	
売上総利益	172,212	32.6	178,023	33.2	5,811	3.3	
販売費及び一般管理費	161,508	30.6	164,058	30.6	2,550	1.6	
営業利益	10,703	2.0	13,965	2.6	3,261	23.4	
営業外収益	3,159	0.6	3,123	0.6	36	1.2	
営業外費用	2,536	0.5	3,491	0.7	954	27.3	
経常利益	11,326	2.2	13,597	2.5	2,270	16.7	
特別利益	4,463	0.9	7,183	1.3	2,719	37.9	
特別損失	5,813	1.1	13,222	2.5	7,409	56.0	
税金等調整前当期純利益	9,977	1.9	7,557	1.4	2,419	32.0	
法人税等	4,127	0.8	7,247	1.4	3,119	43.0	
法人税等調整額	1,306	0.2	2,968	0.8	4,275	-	
少数株主利益	14	0.0	124	0.0	139	-	
当期純利益	4,557	0.9	3,154	0.6	1,403	44.5	

売上高の状況

(単位：百万円)

連結事業セグメント	当期		前期		増減額	増減率 %
	平成14年3月期	構成比 %	平成13年3月期	構成比 %		
1) 食品事業	498,600	94.5	509,343	95.1	10,743	2.1
2) その他事業	36,102	6.8	31,004	5.8	5,097	16.4
消去	6,847	1.3	4,491	0.8	2,355	-
合計	527,856	100.0	535,856	100.0	8,000	1.5

「その他事業」には医薬品、飼料、プラント設備の設計施工、不動産の賃貸、運輸、倉庫業等が含まれる。

食品事業

天候不順、低価格化の影響に加え、リプトンペット飲料の他社への移管などによって、減収。

その他事業

(株)トーワテクノ、森永エンジニアリング(株)のプラント設備の設計施工会社と(株)クリニコの各社の増収による。

売上総利益の減少

売上原価率が前年に比べて0.6ポイント悪化したこともあり、売上総利益が5.8億円減少となった。この原因は、売上数量の減少、価格低下などの影響によるプロダクトミックスの悪化、円安による原材料のコストアップによる。

販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円)

	当期		前期		増減額	増減率 %
	平成14年3月期	構成比 %	平成13年3月期	構成比 %		
主要な項目						
(販売費)						
拡売費	68,886	42.7	71,769	43.7	2,882	4.0
運送費・保管料	32,141	19.9	31,531	19.2	610	1.9
従業員給料・賞与	18,311	11.3	18,733	11.4	421	2.3
(一般管理費)						
従業員給料・賞与	7,809	4.8	7,732	4.7	77	1.0
地代・家賃・保険料	2,690	1.7	2,700	1.6	9	0.4
その他	31,668	19.6	31,592	19.3	76	0.2
合計	161,508	100.0	164,058	100.0	2,550	1.6

主な増減要因

販売費及び一般管理費の減少の主な要因は拡売費の抑制による。

営業外収益および営業外費用の状況

(単位：百万円)

	当期	前期	増減額	増減率 %
	平成14年3月期	平成13年3月期		
営業外収益				
受取利息	124	190	66	34.7
受取配当金	1,711	1,710	0	0.0
持分法投資利益	-	12	12	-
雑収益	1,324	1,209	114	9.5
合計	3,159	3,123	36	1.2
営業外費用				
支払利息	1,813	1,917	103	5.4
持分法投資損失	146	-	146	-
投資有価証券評価損	352	1,177	824	70.1
雑損失	224	396	171	43.4
合計	2,536	3,491	954	27.3

主な増減要因

- ・投資有価証券評価損
 当期末の評価損 1,529 百万円
 洗替差額が減少したことによる。

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当期 平成14年3月期	前期 平成13年3月期
特別利益		
固定資産売却益	1,466	1,073
厚生年金基金解散処理差額金	2,368	-
退職給付信託設定益	-	5,886
その他の特別利益	628	223
合計	4,463	7,183
特別損失		
固定資産処分損	1,112	525
(財)ひかり協会負担金	1,497	1,519
退職給付会計基準変更時差異 費用処理額	1,330	1,462
投資有価証券等減損処理額	973	624
関係会社整理損	598	-
退職給付信託設定に伴う費用 処理額	-	9,002
その他の特別損失	300	88
合計	5,813	13,222

主要項目については、単体の特別損益項目の内訳ご参照(7ページ)

設備投資額及び減価償却費

	当期 平成14年3月期	前期 平成13年3月期
設備投資額	20,871	18,951
減価償却費	16,135	16,281

当期の主な設備投資

単体

- ・ 主力工場を中心とするヨーグルト、デザート、生クリーム、市乳等の製造設備、ユーティリティー設備等
- ・ 各支店でのショーケース等の販促機器等

連結子会社

主に市乳製造設備等の増強

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当期 平成14年 3月期	前期 平成13年 3月期	増減額	説 明		当期 平成14年 3月期	前期 平成13年 3月期	増減額	説 明
流動資産	114,240	119,076	4,835		流動負債	138,426	139,527	1,100	
現預金	14,164	20,156	5,992		仕入債務	58,846	60,478	1,632	
売上債権	61,591	62,347	755		短期借入金	32,712	24,231	8,480	
有価証券	1,028	631	397		社債	9,999	11,582	1,583	
棚卸資産	29,877	28,833	1,044		その他	36,868	43,234	6,366	
その他	7,578	7,107	471						
固定資産	195,513	190,171	5,341		固定負債	89,059	90,751	1,691	
有形固定資産	150,029	145,299	4,730		社債	40,000	39,999	1	
無形固定資産	766	750	16		長期借入金	22,758	22,014	744	
投資その他	44,717	44,121	595		その他	26,300	28,737	2,436	
					負債計	227,486	230,278	2,792	
					少数株主持分	2,640	2,685	45	
					資本計	79,627	76,283	3,343	
資産計	309,754	309,248	505		負債・資本計	309,754	309,248	505	

主要項目の内容および増減要因

	増減額	主な要因
売上債権	755	プラント設計施工子会社における大型物件完工などの理由によって一時的に債権が減少。
有価証券	397	一部子会社で、CP等の有価証券を取得。
棚卸資産	1,044	プラント設計施工での大型物件完工で仕掛工事が減少した一方、今後の需給状況をにらみ、脱脂粉乳等の在庫を厚めにしているため。
有形固定資産	4,730	今期新規連結子会社1社の増加（1,143百万円） 設備投資額 前期比20億円の増加
投資その他	595	厚生年金基金解散に伴い、退職給付信託に拠出していた投資有価証券を受け入れたことによる増加（2,178百万円増）等。
借入金・社債	7,642	厚生年金基金解散に伴って特別な拠出が発生したこと等の影響。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 平成14年3月期	前期 平成13年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー：	8,468	21,867	13,399
税金等調整前当期純利益	9,977	7,557	2,419
減価償却費	16,135	16,281	145
売上債権の増減額	955	5,265	6,221
棚卸資産の増減額	979	2,281	1,301
仕入債務の増減額	4,317	3,244	7,561
その他	13,303	2,331	15,634
投資活動によるキャッシュ・フロー：	19,223	20,846	1,622
有形固定資産購入額	20,358	18,710	1,647
有形固定資産売却額	1,555	1,456	99
投資有価証券の取得	140	2,833	2,693
その他	280	758	477
財務活動によるキャッシュ・フロー：	5,959	1,849	7,809
長期債務の増減額	259	2,493	2,234
短期債務の増減額	7,247	2,807	10,055
配当金の支払額	1,523	1,523	0
その他	24	12	12
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	13	8
現金及び現金同等物の減少額	4,775	816	3,958
現金及び現金同等物の期首残高	18,697	19,001	304
連結子会社増加に伴う期首残高増加額	201	511	309
現金及び現金同等物の期末残高	14,124	18,697	4,573
有利子負債残高	105,470	97,827	7,642
フリー・キャッシュ・フロー：	10,755	1,020	11,776

営業活動によるキャッシュ・フロー： 134億円減（13,399百万円）の内訳

営業利益減収等の影響	44 億円
法人税支払い	29 億円
厚生年金基金解散に伴う拠出	38 億円
その他（運転資金など）	23 億円
計	134 億円

(2) 決算に関する補足情報(単体)

要約損益計算書

(単位:百万円)

	当期	構成比	前期	構成比	増減額	増減率	説明
	平成14年3月期	%	平成13年3月期	%			
売上高	436,498	100.0	447,323	100.0	10,824	2.4	
売上原価	309,751	71.0	313,602	70.1	3,851	1.2	
売上総利益	126,747	29.0	133,720	29.9	6,973	5.2	
販売費及び一般管理費	119,601	27.4	123,447	27.6	3,846	3.1	
営業利益	7,146	1.6	10,272	2.3	3,126	30.4	
営業外収益	3,465	0.8	3,417	0.8	47	1.4	
営業外費用	2,174	0.5	3,152	0.7	978	31.0	
経常利益	8,437	1.9	10,538	2.4	2,101	19.9	
特別利益	3,805	0.9	6,951	1.6	3,146	45.3	
特別損失	6,088	1.4	12,665	2.8	6,576	51.9	
税引前当期純利益	6,154	1.4	4,825	1.1	1,329	27.5	
法人税等	2,055	0.5	5,793	1.3	3,738	64.5	
法人税等調整額	1,339	0.3	3,074	0.7	4,413		
当期純利益	2,759	0.6	2,106	0.5	653	31.0	

売上高の状況

(単位:百万円)

製品分類	当期	構成比	前期	構成比	増減額	増減率
	平成14年3月期	%	平成13年3月期	%		
乳製品	91,704	21.0	92,202	20.6	497	0.5
練乳	4,171		3,744		427	11.4
粉乳	46,602		47,592		989	2.1
バター	11,690		11,337		352	3.1
チーズ	29,241		29,528		286	1.0
市乳	199,354	45.7	204,793	45.8	5,439	2.7
牛乳類	86,758		91,513		4,755	5.2
乳飲料等	44,677		47,626		2,950	6.2
はっ酵乳	53,807		50,506		3,301	6.5
プリン等	14,112		15,148		1,036	6.8
アイスクリーム	42,831	9.8	46,661	10.4	3,830	8.2
その他	102,608	23.5	103,665	23.2	1,057	1.0
合計	436,498	100.0	447,323	100.0	10,824	2.4

主な増減要因

乳製品

練乳、バターは伸びたが、全体的に低価格化や市場の縮小の影響により、低調に終わった。

市乳

牛乳類・・・需要低迷や、夏場の原乳不足もあり減収。

乳飲料等・・・需要の低迷や多様化の影響等により減収。

はっ酵乳・・・主力「アロエヨーグルト」前同比+7.0%、「ビヒダス」等プレーンヨーグルトも好調に推移。

プリン等・・・焼きプリンの不振による。

アイスクリーム

7月下旬以降の東・北日本の低温・多雨による「みぞれ」など氷菓類の不振が大きく影響。

その他(飲料、ゼリー、クリーム類、飼料その他)

リプトンペット飲料の他社への移管の影響。

売上総利益の減少

売上原価率が前年に比べて0.9ポイント悪化したこともあり、売上総利益が6.9億円減少となった。

この原因は、売上数量の減少、価格低下などの影響によるプロダクトミックスの悪化、円安による原材料のコストアップによる。

販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円)

	当期		前期		増減額	増減率 %
	平成14年3月期	構成比 %	平成13年3月期	構成比 %		
主要な項目						
拡売費	63,272	52.9	66,544	53.9	3,272	4.9
広告宣伝費	5,446	4.6	5,823	4.7	376	6.5
運送費・保管料	15,068	12.6	14,978	12.1	90	0.6
従業員給料・賞与	16,884	14.1	17,430	14.1	545	3.1
福利厚生費	2,581	2.1	2,676	2.2	95	3.6
その他	16,348	13.7	15,994	13.0	353	2.2
合計	119,601	100.0	123,447	100.0	3,846	3.1

主な増減要因

退職給付会計の未認識数理計算上の差異の費用処理による負担増はあったが、拡売費を含め全体的にコスト削減を図った。

営業外収益および営業外費用の状況

(単位：百万円)

	当期	前期	増減額	増減率 %
	平成14年3月期	平成13年3月期		
営業外収益				
受取利息	65	127	62	49.0
受取配当金	1,844	1,832	12	0.7
雑収益	1,555	1,457	97	6.7
合計	3,465	3,417	47	1.4
営業外費用				
支払利息	1,567	1,642	75	4.6
投資有価証券評価損	351	1,148	796	69.4
雑損失	254	361	106	29.4
合計	2,174	3,152	978	31.0

主な増減要因

- ・投資有価証券評価損
 当期末の評価損 1,499 百万円
 洗替差額による。

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成14年3月期	平成13年3月期
特別利益		
固定資産売却益	1,447	1,065
厚生年金基金解散処理差額金	2,352	-
投資有価証券売却益	4	-
退職給付信託設定益	-	5,886
合計	3,805	6,951
特別損失		
固定資産処分損	916	301
(財)ひかり協会負担金	1,497	1,519
退職給付会計基準変更時 差異費用処理額	1,149	1,276
投資有価証券等減損処理額	1,922	565
投資有価証券等売却損	3	-
関係会社整理損	598	-
退職給付信託設定に伴う 費用処理額	-	9,002
合計	6,088	12,665

発生原因および説明

- ・厚生年金基金解散処理差額金
森永厚生年金基金解散に伴う
退職給付引当金の取崩しの差額・・・約39億円(利益項目)
退職給付信託設定していた投資有価証券の引き上げを行う。・・・約21億円(利益項目)
基金解散による最低責任準備金の一部を補填する目的の拠出額・・・約21億円(損失項目)
OB及び加入員等に対する上乘せ支給打ち切りの補償を支出・・・約16億円(損失項目)
これらを純額で特別損益に表示。
- ・固定資産売却益 1,447百万円 ...土地の売却による。
- ・固定資産処分損
固定資産処分損 916百万円(前期比614百万円の増加)は製造設備及び品質管理設備を中心に
設備投資を行ったことによる設備の更新の増加による。
- ・投資有価証券等減損処理額
このうち、子会社関連会社株式の減損 805百万円
時価のある有価証券 734百万円
その他 383百万円
- ・関係会社整理損
子会社「台湾森乳股 有限公司」の清算

設備投資額及び減価償却費

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成14年3月期	平成13年3月期
設備投資額	14,490	14,320
減価償却費	11,709	12,167

当期の主な設備投資

- ・主力工場を中心とするヨーグルト、デザート、生クリーム、市乳等の
製造設備、ユーティリティー設備等
- ・各支店でのショーケース等の販促機器等

要約貸借対照表

(単位：百万円)

	当期	前期	増減額	説 明		当期	前期	増減額	説 明
	平成14年 3月期	平成13年 3月期				平成14年 3月期	平成13年 3月期		
流動資産	105,943	101,552	4,390		流動負債	125,048	117,790	7,258	
現預金	5,667	10,039	4,372		仕入債務	55,235	52,967	2,268	
売上債権	60,389	58,146	2,242		短期借入金	23,517	14,530	8,987	
棚卸資産	24,319	22,196	2,123		社債	9,999	11,582	1,583	
その他	15,566	11,169	4,397		その他	36,296	38,710	2,414	
固定資産	151,661	149,294	2,367		固定負債	69,586	71,666	2,080	
有形固定資産	108,029	106,204	1,824		社債	40,000	39,999	1	
無形固定資産	211	206	4		長期借入金	16,470	15,518	952	
投資その他	43,421	42,882	538		その他	13,115	16,148	3,033	
					負債計	194,635	189,456	5,178	
					資本計	62,969	61,390	1,579	
資産計	257,604	250,846	6,757		負債・資本計	257,604	250,846	6,757	

主要項目の内容および増減要因

	増減額	主な要因
売上債権	2,242	平成14年2～3月の売上の増加の影響
棚卸資産	2,123	今後の需給状況をにらみ、脱脂粉乳などの在庫を厚めに持っていることなどの影響。
その他	4,397	短期貸付金として、当社グループ内金融(資金融通)の活用による増加。(子会社関連会社への貸付)
有形固定資産	1,824	設備投資額 14,490百万円、減価償却費 11,709百万円、滅失等 957百万円
投資その他	538	厚生年金基金解散に伴い、退職給付信託に拠出していた投資有価証券を受け入れたことによる増加(2,178百万円増)等。
仕入債務	2,268	平成14年2～3月の売上の増加に伴い、仕入商品代が増加。
借入金・社債	8,357	厚生年金基金解散に伴って特別な拠出が発生したこと等の影響。

(3) 次期の業績予想に関する補足情報

連結

平成15年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
売上高	543,000	527,856	102.9
営業利益	11,900	10,703	111.2
経常利益	12,400	11,326	109.5
当期純利益	4,600	4,557	100.9

平成15年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
設備投資額	17,300	20,871	82.9
減価償却費	17,300	16,135	107.2

設備投資の主な内容：

生産設備	13,800	百万円
販売設備	3,500	百万円
計	17,300	百万円

単体

平成15年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
売上高	448,000	436,498	102.6
営業利益	8,100	7,146	113.3
経常利益	9,200	8,437	109.0
当期純利益	3,300	2,759	119.6

平成15年3月期 部門別売上高予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
乳製品	94,000	91,704	102.5
市乳	208,000	199,354	104.3
アイスクリーム	43,000	42,831	100.4
その他	103,000	102,608	100.4
合計	448,000	436,498	102.6

平成15年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
設備投資額	12,300	14,490	84.9
減価償却費	12,300	11,709	105.0

設備投資の主な内容：

生産設備	9,400	百万円
販売設備	2,900	百万円
計	12,300	百万円

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。